

浮体式洋上風力発電の社会実装及び国際展開に向けた共通基盤技術の開発

開発のねらい

- ・浮体式洋上風力の最重要要素技術課題であるTWG1~5への取組
- ・TWG1~5の成果のインプット⇒フィードバックによるシステム全体最適化への取組（工期・コスト・確実性など）
- ・各種技術がトラン・基準策定および国際連携による標準化への取組

標準化への取組

各種がトランの策定
国内基準の策定

国際基準・規格への反映

IEC61400-1 (JIS C 1400-1)
風車の設計荷重
IEC61400-3-2
浮体式洋上風力設備の設計など

欧米各国との国際連携

- ・英国
- ・ノルウェー
- ・オランダ
- ・デンマーク
- ・米国 等

TWG1

- ・浮体式システムの効率的検討手法の構築
- ・設計手法の標準化及びガイドライン策定

TWG2
・浮体の大量/高速生産方式の技術開発
・専用スマートファクトリーの仕様策定他

TWG3
・遠洋・大水深における係留システム最適化
・施工計画、O&M計画の立案
及びガイドライン策定

TWG4
・大水深ダイナミックケーブル技術確立
・浮体式洋上変換所の最適化

TWG5
・遠洋におけるフローティングライダー計測技術確立
・欠測補完技術の推奨基準策定

浮体式システム全体最適化

本事業成果
インプット/フィードバック

FLOWRA独自テーマ（取組中/今後取組む共通重要課題）

- ・候補海域ポテンシャル評価
- ・風車産業戦略（国産風車、国内技術担保）
- ・生産設備（浮体大量生産工場）等

